

授業科目	*看護研究				単位	1		
履修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU21405J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP4-3			
担当教員	溝部 昌子、石井 美紀代、高橋 甲枝、吉原 悦子、財津 倫子							
授業概要	<p>研究的思考に基づいた看護実践に必要な研究手法について実践的に学ぶ。自らが明らかにしたい事柄を題材に、リサーチクエストのたて方、情報検索、研究倫理、研究計画、研究実施、データ収集、結果のまとめ、考察、論文化の一連の流れをグループ学修を通して体験し、看護における課題解決法としての意義を学ぶ。</p> <p>この科目は遠隔授業で実施する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究の一連の流れを順序立てて説明できる 2. リサーチクエストについて多角的な情報検索により、焦点化された研究目的を設定できる 3. 研究目的に対し、合理的な研究計画を立てられる 4. 研究説明文書・同意書を作成し、研究実施の準備を整えられる 5. グループメンバーと協同し、研究実施に貢献できる 6. 研究に関する基礎知識に基づいてデータ収集し、入力、集計、図式化できる 7. 得られた結果から考察の視点を定め、結論を明確に示すことができる 8. 研究結果をプレゼンテーションにより伝えることができる 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	20	10	50	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			10		10		20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			10		30	10	50	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)				10	10	10	30	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
看護研究の一連の流れを理解し、自身のリサーチクエストを解決するための研究方法を探求し、合理的に計画できる。科学的思考に基づいた看護実践を区別して捉えることができ、看護の学修・実践に適用することを指向する。				看護研究の一連の流れを理解し、自身のリサーチクエストを設定し、研究プロセスに応じて研究手法を活用することができる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	1.研究とは(溝部昌子) 研究の流れ 研究論文の構成、読み方、クリティーク 研究計画書の構成 *グループ分け	講義資料と教科書 を用いた遠隔授業	復習:教科書の該当箇所を精読する	60
2	2.研究の科学性 (溝部昌子) 研究の精度、 倫理原則、ガイドライン 研究の手続き、倫理審査、研究説明と同意	遠隔授業 *個人課題の提出	復習:教科書の該当箇所を精読する *研究プロセス、研究の意義 についての個人課題	60
3	3.研究デザイン(財津倫子・高橋甲枝) 前向き・後ろ向き 実験・介入、観察 面接、質問紙	遠隔授業、グループでの協同学修 *テーマ検討用紙提出	復習:教科書の該当箇所を精読する グループワーク記録、テーマの検討	60
4	4.文献検索(石井美紀代) 資料の種類 リサーチクエスションの整理	遠隔授業、グループでの協同学修 *研究計画書(背景)提出	復習:研究背景についての調べ学修とまとめ、GW 記録	60
5	5.量的研究(石井美紀代) 研究計画とデータ収集の注意点	遠隔授業、グループでの協同学修 *研究計画書(方法)提出	復習:教科書の該当箇所の精読、研究方法の検討	60
6	6.質的研究(吉原悦子) 研究計画とデータ収集の注意点	遠隔授業、グループでの協同学修 *研究計画書(方法)提出	復習:教科書の該当箇所の精読、研究方法の検討	60
7	7.研究計画書の作成(溝部昌子) フォームの作成(吉原悦子)	遠隔授業、グループでの協同学修 *研究計画書、説明同意文書提出	復習:研究計画書の完成、研究説明・同意文書の作成	60
8	8.研究計画書の修正(全教員、グループ担当) 調査内容の吟味	遠隔授業、グループでの協同学修 *調査票(フォーム)提出	復習:Web 調査フォームの作成	60
9	9.研究の実施(全教員、グループ担当) 調査の実施	遠隔授業、グループでの協同学修	復習:調査データの保存	60
10	10.データ入力・データ集計(溝部、グループ担当)	遠隔授業、グループでの協同学修	復習:データマネジメント、数的データの集計、質的データの集計	60
11	11. 結果の解釈(溝部、グループ担当) 考察の論点整理、論文化	遠隔授業、グループでの協同学修	復習:結果の論点整理、考察のための文献検索	60
12	12.報告資料の作成(財津倫子・高橋甲枝) 論文、抄録、プレゼンテーション	遠隔授業、グループでの協同学修 *抄録、パワーポイントファイルの提出	復習:抄録、パワーポイント資料作成	60
13	13. 成果発表会①(吉原悦子) *2コマ続きで日程調整します	遠隔授業、グループでのディスカッション、課題演習	復習:本論文作成	60
14	14.成果発表会②(溝部昌子) プレゼンテーションに対する投票と表彰 *2コマ続きで日程調整します	遠隔授業、グループでの協同学修 *本論文提出	復習:本論文提出	60

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	看護だけでなく、人々の暮らしや健康、考え方など、自分たちが調べてみたいことを題材にして、調査研究で明らかにする方法を実践的に学びます。日常的に、それらの情報に触れ、たくさんの情報を整理・分析して物事を把握し、表現していく技術と追及する気持ちが必要です。			
テキスト	系統看護学講座別巻「看護研究」,医学書院			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の雑誌コーナーでブラウジングし、どこにどのような専門誌があるか、どのような話題が取り上げられているか定期的にチェックする習慣をつけましょう。 ・大学看護学部卒業論文テーマ一覧をインターネット検索し、看護学生の研究テーマを調べてみましょう。 			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>疑問に思ったこと、知りたいことを調べる方法を実践的に学ぶ科目です。適切な研究により正しい結果が得られ、質の高い看護の提供につながります。研究知識は、看護に限らずあらゆる人の活動や思考の基盤をなし、将来にわたって欠かせないスキルであることを意識しましょう。</p> <p>また、協働学習により、学生・教員の能力や特性を生かし共に学びあうことで、学びの成果をあげることが期待されます。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>別途提示する評価表・評価基準に従って評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人評価 課題1回 20点、グループワーク記録 20点 ・グループ評価 研究計画書 10点 調査フォーム 10点 抄録 10点 パワーポイント 10点 本論文 20点 			

